

地方創生関係交付金の継続について

【担当省庁】 内閣官房・内閣府

奈良県における取組



平成31年度当初予算で**地方創生推進交付金**、平成30年度補正予算で**地方創生拠点整備交付金**を前年度同規模で確保するとともに、平成31年度第1回募集において本県事業を**採択**いただいたことに**心より感謝**。

- 地方創生推進交付金と地方創生拠点整備交付金は、「住んで良し」、「働いて良し」、「訪れて良し」を目指す本県の地方創生を推進する強力なエンジン。
- 本県では、
 - ・歴史文化資源を核とした文化・芸術振興の拠点づくりプロジェクト
 - ・文化財の国際的展開を通じた奈良の国際ブランド力最大化プロジェクト
 - ・魅力ある農業・林業の地域ブランド確立による地域の交流・商流の活性化などのプロジェクトに地方創生推進交付金を効果的に活用。
- また、平成30年度から平成31年度にかけて地方創生拠点整備交付金(基金事業)を活用し、来訪者に本県の強みである文化財をはじめとした歴史文化資源や文化芸術について学び体験していただける施設として「なら歴史芸術文化村」を整備中。
- 本県では昨年度に引き続き、今年度も5月に内閣府・内閣官房の職員に講師として来県いただき、県・市町村職員がともに学ぶ勉強会を開催するなど積極的に交付金を活用したいと考えている。

(参考) 平成31年度(第1回)

- ・奈良県 推進交付金 12事業 7億9,715万円
(※拠点整備交付金(H30~H31基金事業) 7億9,357万円)
- ・市町村 推進交付金 31市町村 45事業 4億4,369万円
拠点整備交付金 4町村4事業 5億0,979万円

<なら歴史芸術文化村イメージ>



[地方創生推進交付金] 平成28～令和2年度
事業名:歴史文化資源を核とした文化・芸術振興の
拠点づくりプロジェクト

[地方創生拠点整備交付金]
○平成29年度1次募集
[生産性革命に資する地方創生拠点整備交付金]
○平成30年度1次募集
○平成30年度2次募集(基金事業)

- 今後、「(仮称)中町道の駅」の建設や奈良県中央卸売市場の再整備など、観光情報の発信や農産物の販売、食の提供など複合的な機能を有した県民や観光客で賑わう地方創生の拠点づくりを予定。

< (仮称)中町道の駅イメージ>



< 奈良県中央卸売市場の再整備イメージ>



国にお願いすること

- 地方創生の実現のためには、継続的かつ安定的に「住んで良し」、「働いて良し」、「訪れて良し」に向けた取組を進める必要があるため、**地方創生推進交付金**及び**地方創生拠点整備交付金**について、**来年度以降も必要な規模を確保**されたい。

(参考) 推進交付金 : 平成31年度当初予算1,000億円
拠点整備交付金 : 平成30年度補正予算600億円